



九中

図書館通信

…BOOKMARK… NO.2

平成30年6月12日
荒川区立第九中学校
校長 水井 雅史
学校司書 田中真樹子

1年生は清里移動教室、3年生は修学旅行、そして運動会も終わり、読書に丁度良い季節になりました。皆さん、朝読書用の本はありますか。新しい本も来ましたので、好きな本を探しに来てください。

「学年文庫」を設置しました

それぞれの学年の廊下に「学年文庫」を設置しました。学校図書館に複数ある本や、雑誌のバックナンバーなどを置いています。

学年共通で仲良く使ってほしいので、読んでいる間は、自分の机などに置いておいていいですが、読み終わったら、棚に戻しておいてください。



学校図書館の選書基準について

九中の学校図書館では、毎年500冊以上の本を購入しています。図書館で購入する本は、主に以下の基準で選んでいます。



- ① 各教科の学習に関連した本。教科書の内容に沿ってより深い学びを得られる本。
- ② 教員からリクエストがあった本。
- ③ 調べる学習などで使い、生徒の興味・関心に沿って的確に情報を得られる本。
- ④ 普段の読書で楽しめる本。

また、生徒の皆さんのリクエストにもお応えするようにしていますので、学校図書館に置いてほしい本があったら、図書館にある「リクエスト用紙」に書いてください。(リクエストされた本が全て購入できるわけではありません。)

今年の「読書感想文コンクール」課題図書を紹介します。

「一〇五度」(佐藤まどか 著・あすなろ書房)

主人公の真は中学3年生。中高一貫校にこの春編入してきました。真の一番興味があるのは“イス”。特にイスのデザイン。真に言わせると、教室のイスは「ごつい」イス。

そんな主人公が、クラスメイトの女子と組んで「学生デザインコンペ」に挑戦するお話です。2人の理想のイス作りは、うまくいくでしょうか？



「太陽と月の大地」(コンチャ・ロペス＝ナルバエス 著・福音館書店)

16世紀のスペイン。キリスト教徒と元イスラム教徒は互いを尊重し合い暮らしていた。しかし、政府の政策により、2つの民族は対立し一方が迫害されていく。

愛しあうマリアとエルナンドも、時代の流れに飲み込まれ、哀しい運命を迎えることに……。



「千年の田んぼ」(石井里津子 著・旬報社)

日本海に浮かぶ小島・見島(牛の形をした島です)には、千年前から続く田んぼがあるといわれています。山や川のない小さな島にたくさんの田んぼとため池があるのは、どうしてなのでしょう？その謎にせまります。“調べる学習 田んぼバージョン”。

